

第2回 真庭市子ども・子育て会議 次第

日時 令和3年8月18日(水) 19:00 から
場所 真庭市役所 本庁舎 2階大会議室

1 開 会

2 会長挨拶

3 自己紹介（久世地域の園の保護者代表）

4 議 題

（1）久世地域における幼児教育施設の在り方について

①意見交換

②アンケート結果等から

（2）その他

5 閉 会

第2回 真庭市子ども・子育て会議 配席図

佐藤 和順 委員 杉本 喜美恵 委員

| | | 会長 | 副会長 | | |
|-----------|---|----|-----|---|----------|
| 山下 薫 委員 | ○ | | | ○ | 有本 卓司 委員 |
| 牧原 美恵子 委員 | ○ | | | ○ | 市川 義明 委員 |
| 前田 浩志 委員 | ○ | | | ○ | 内田 典子 委員 |
| 藤田 裕美 委員 | ○ | | | ○ | 清友 尚 委員 |
| 原田 直幸 委員 | ○ | | | ○ | 庄司 憲子 委員 |
| 西山 佳孝 委員 | ○ | | | ○ | 岸本 真治 委員 |
| 山下 亮 様 | ○ | | | ○ | 大前 充人 様 |
| 山崎 樹一郎 様 | ○ | | | ○ | 金田 美保子 様 |
| 森 将彦 様 | ○ | | | ○ | 水澤 明 様 |

| | |
|-------------|---|
| 事務局（子育て支援課） | |
| ○ | ○ |

課長 石田 明義 参事 硯 務

真庭市子ども・子育て会議 委員名簿

任期：令和3年7月27日から令和5年7月26日まで

(五十音順・敬称略)

| | 氏名 | 現役職等 | 備考 |
|----|--------|---------------------------|-----|
| 1 | 有本 卓司 | 真庭市内の園の保護者会代表（落合・北房地域） | |
| 2 | 市川 義明 | 岡山県美作県民局福祉振興課 課長 | |
| 3 | 内田 典子 | 真庭市男女共同参画推進委員会委員 | |
| 4 | 岸本 真治 | 真庭市健康福祉部 部長 | |
| 5 | 清友 尚 | 真庭支部小学校校長会 会長 | |
| 6 | 佐藤 和順 | 佛教大学教育学部教育学科教授／岡山県立大学名誉教授 | 会長 |
| 7 | 庄司 憲子 | NPO法人子育て支援の会サポートあい 理事長 | |
| 8 | 杉本 喜美恵 | 真庭市愛育委員会 会長 | 副会長 |
| 9 | 西山 佳孝 | 放課後児童クラブ連絡協議会 会長 | |
| 10 | 原田 直幸 | 真庭支部小学校PTA連合会 会長 | |
| 11 | 藤田 裕美 | 真庭市内の園の保護者会代表（蒜山・美甘・湯原地域） | |
| 12 | 前田 浩志 | 真庭市内の園の保護者会代表（久世・勝山地域） | |
| 13 | 牧原 美恵子 | 真庭市保育協議会 会長 | |
| 14 | 山下 薫 | 真庭商工会 副会長 | |

久世地域の園の保護者代表名簿

令和3年8月18日 第2回真庭市子ども・子育て会議
(五十音順・敬称略)

| | 氏 名 | 園 名 |
|---|--------|---------|
| 1 | 大前 充人 | 愛慈園 |
| 2 | 金田 美保子 | 草加部幼稚園 |
| 3 | 水澤 明 | 米来こども園 |
| 4 | 森 将彦 | 久世保育園 |
| 5 | 山崎 樹一郎 | 久世こども園 |
| 6 | 山下 亮 | 久世第二保育園 |

公立と私立の特徴（傾向）

○ 施設運営

公立：自治体の方針に従い均一的な運営となる。

私立：それぞれに特徴（独自性）をもった運営となる。運営（経営）状況に影響を受ける場合がある。

○ 転勤（異動）

公立：数年ごとに人事異動がある。

私立：ほとんど異動はない。

○ 保育士の年齢層（平均年齢）

公立：比較的平均年齢が高い傾向があり、年齢層のバランスがある。

私立：比較的年齢層の低い保育士が多い傾向がある。

○ 時間外保育（早朝・延長・休日保育等）への対応

公立：対応していない園もある。

私立：対応しているところが多い傾向にある。

○ 柔軟な対応（スピード感）

公立：私立に比べ、事務的手続きなど時間がかかる傾向にあり、また、保守的なことが多い。

私立：対応へのスピードが比較的速く、柔軟に対応するところが多い。

全国の園の状況

(厚生労働省「社会福祉施設等調査」より)

【運営主体】

| 総数 | 総数 | 公 営 | | 民 営 | |
|-------|--------|-------|-----|-------|-----|
| | | 総数 | 割合 | 総数 | 割合 |
| 全 国 | 28,737 | 8,296 | 29% | 20441 | 71% |
| 北海道 | 1,020 | 276 | 27% | 744 | 73% |
| 青 森 | 480 | 5 | 1% | 475 | 99% |
| 岩 手 | 382 | 117 | 31% | 265 | 69% |
| 宮 城 | 481 | 166 | 35% | 315 | 65% |
| 秋 田 | 277 | 54 | 19% | 223 | 81% |
| 山 形 | 288 | 70 | 24% | 218 | 76% |
| 福 島 | 375 | 173 | 46% | 202 | 54% |
| 茨 城 | 606 | 147 | 24% | 459 | 76% |
| 栃 木 | 434 | 117 | 27% | 317 | 73% |
| 群 馬 | 450 | 101 | 22% | 349 | 78% |
| 埼 玉 | 1,363 | 386 | 28% | 977 | 72% |
| 千 葉 | 1,167 | 371 | 32% | 796 | 68% |
| 東 京 | 3,114 | 710 | 23% | 2404 | 77% |
| 神 奈 川 | 1,855 | 232 | 13% | 1623 | 87% |
| 新 潟 | 723 | 351 | 49% | 372 | 51% |
| 富 山 | 301 | 140 | 47% | 161 | 53% |
| 石 川 | 355 | 115 | 32% | 240 | 68% |
| 福 井 | 280 | 118 | 42% | 162 | 58% |
| 山 梨 | 231 | 104 | 45% | 127 | 55% |
| 長 野 | 568 | 417 | 73% | 151 | 27% |
| 岐 阜 | 417 | 224 | 54% | 193 | 46% |
| 静 岡 | 655 | 211 | 32% | 444 | 68% |
| 愛 知 | 1,479 | 728 | 49% | 751 | 51% |
| 三 重 | 432 | 212 | 49% | 220 | 51% |
| 滋 賀 | 315 | 113 | 36% | 202 | 64% |
| 京 都 | 509 | 121 | 24% | 388 | 76% |
| 大 阪 | 1,531 | 283 | 18% | 1248 | 82% |
| 兵 庫 | 1,030 | 299 | 29% | 731 | 71% |
| 奈 良 | 219 | 102 | 47% | 117 | 53% |
| 和 歌 山 | 201 | 96 | 48% | 105 | 52% |
| 鳥 取 | 186 | 93 | 50% | 93 | 50% |
| 島 根 | 295 | 50 | 17% | 245 | 83% |
| 岡 山 | 440 | 190 | 43% | 250 | 57% |
| 広 島 | 680 | 280 | 41% | 400 | 59% |
| 山 口 | 302 | 106 | 35% | 196 | 65% |
| 徳 島 | 208 | 106 | 51% | 102 | 49% |
| 香 川 | 215 | 108 | 50% | 107 | 50% |
| 愛 媛 | 315 | 158 | 50% | 157 | 50% |
| 高 知 | 255 | 129 | 51% | 126 | 49% |
| 福 岡 | 1,021 | 117 | 11% | 904 | 89% |
| 佐 賀 | 256 | 34 | 13% | 222 | 87% |
| 長 崎 | 488 | 38 | 8% | 450 | 92% |
| 熊 本 | 622 | 88 | 14% | 534 | 86% |
| 大 分 | 332 | 52 | 16% | 280 | 84% |
| 宮 崎 | 425 | 45 | 11% | 380 | 89% |
| 鹿 児 島 | 568 | 49 | 9% | 519 | 91% |
| 沖 縄 | 591 | 94 | 16% | 497 | 84% |

※数値は、保育所・認定こども園の総数。(幼稚園は除く)

【参考】

津山市： 公立 2、私立 21

新見市： 公立 12、私立 1

小規模 1

家庭的 1

企業内 1

真庭市： 公立 18、私立 1

企業内 1

【設置主体】

| | | 総数 | 公設 | | 民設 | |
|-----|-----|--------|-------|------|--------|-----|
| | | | 総数 | 割合 | 総数 | 割合 |
| 全 国 | 総数 | 28,737 | 8,885 | 31% | 19,852 | 69% |
| | 公 営 | 8,296 | 8,296 | 100% | 0 | 0% |
| | 民 営 | 20,441 | 589 | 3% | 19,852 | 97% |

【開所時間】

| | 総数 | 公 営 | | | 民 営 | | |
|-----|--------|-------|-------|-------------|--------|-------|-------------|
| | | 総数 | 9時間以下 | 12時間 超える | 総数 | 9時間以下 | 12時間 超える |
| 全 国 | 28,737 | 8,296 | 111 | 200 | 20,441 | 29 | 4,769 |

耐震診断について

◎昭和56年5月31日以前に建てられた建築物（旧耐震基準）

| 施設名 | | 建築年 | 構造 | 延床面積 | 耐震診断 | 判定結果 |
|-----|---------|--------|-----------|----------------------|------|------|
| 落合 | 木山こども園 | S53.3 | 鉄筋コンクリート造 | 609 m ² | 実施済 | 改修不要 |
| 久世 | 久世保育園 | S41.4 | 木造 | 643 m ² | 検討中 | |
| | 久世第二保育園 | S48.8 | 鉄筋コンクリート造 | 592 m ² | 検討中 | |
| 勝山 | 勝山こども園 | S54.3 | 鉄筋コンクリート造 | 1,177 m ² | 実施済 | 改修不要 |
| | 富原保育園 | S43.3 | 鉄骨その他造 | 616 m ² | 検討中 | |
| | 月田保育園 | S49.3 | 鉄筋コンクリート造 | 573 m ² | 検討中 | |
| 美甘 | 美甘こども園 | S48.3 | 鉄骨その他造 | 586 m ² | 検討中 | |
| 蒜山 | 中和保育園 | S50.2 | 鉄筋コンクリート造 | 725 m ² | 検討中 | |
| | 八束こども園 | S51.11 | 鉄筋コンクリート造 | 1,137 m ² | 実施済 | 改修必要 |
| | 川上こども園 | S48.3 | 鉄骨その他造 | 739 m ² | 実施済 | 改修必要 |

●耐震診断義務付け対象建築物の要件

保育園・幼稚園：階数2階以上かつ1,500 m²以上

幼児教育施設の種類

| 施設種別 | 施設概要 | 利用年齢 | 利用時間 | 利用できる保護者 |
|-------------------|---|-----------------|---|--|
| 幼稚園 | 小学校就学前の子どもに、年齢にふさわしい適切な環境を整え、心身の発達を助長するための学校教育法に基づく施設 | 4～5 歳 | 月曜日から金曜日 午前 8:00～午後 1:30 預かり保育 午後 1:30～午後 5:30 夏季預かり保育 午前 8:00～午後 5:30 | 市内に住所を有し、集団生活が可能なお子さん（保護者の就労の有無等を問わない） |
| 認定 こども園 | 就学前の子どもに教育と保育を一体的に提供する施設 | 3～5 歳 (幼稚園部) | 月曜日から金曜日 午前 8:00～午後 1:30 | |
| | | 0～5 歳 (保育園部) | 午前 7:30～午後 6:30 (保育標準時間 最長 11 時間利用) 午前 8:30～午後 4:30 (保育短時間最長 8 時間利用) | |
| 保育園 | 保護者が働いていたり、病気にかかったりして、家庭で保育が出来ないときに、保護者に代わって児童を保育する児童福祉施設 | 0～5 歳 | 延長保育 午後 6:30 分～午後 7:00 | 市内に住所を有し、集団生活が可能なお子さん |
| 地域 型 保 育 | 家庭的 保育 | 0～2 歳 | 施設の開所時間内で、真庭市が認定した時間を利用することができる。 | 保護者が、保育を必要とする事由がある。 共働き世帯、親族の介護などの事情で、家庭で保育のできない保護者 |
| | 小規模 保育 | | | |
| | 事業所 内保育 | | | |
| | 居宅訪 問型保 育 | | | |

幼児教育施設整備に関するアンケート集計結果

真庭市健康福祉部子育て支援課

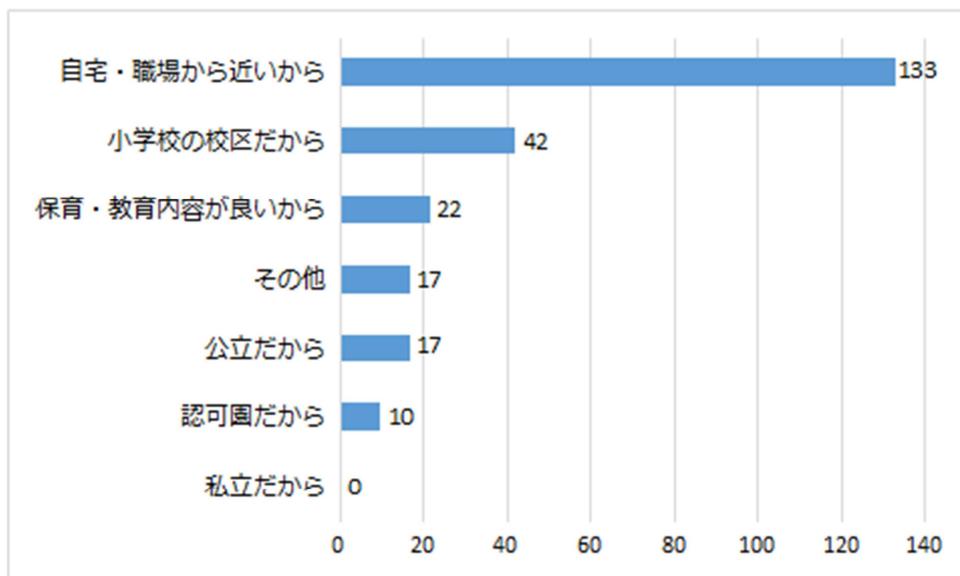
【アンケート実施概要】

実施期間 令和3年7月20日（火）～7月30日（金）
調査対象 久世地域の園の保護者（家庭数）294人
回答者数 173人（回答率58.8%）

（問1） 現在、どこの幼児教育施設に通っていますか。【複数回答可】

| | |
|---------|----|
| 久世保育園 | 50 |
| 久世第二保育園 | 45 |
| 久世こども園 | 46 |
| 米来こども園 | 15 |
| 草加部幼稚園 | 4 |
| 愛慈園 | 29 |
| その他 | 1 |

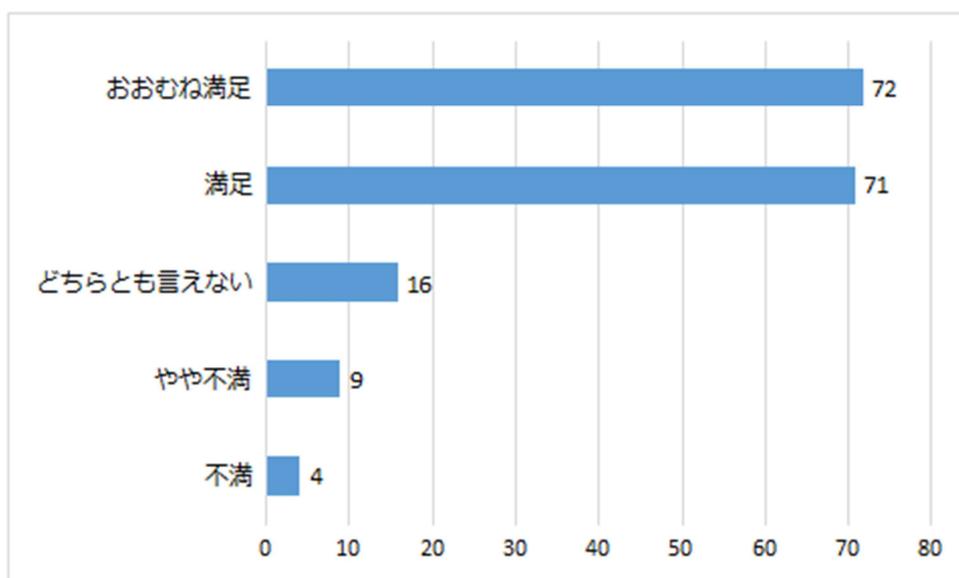
（問2） その幼児教育施設を選んだ理由は何ですか。【複数回答可】



<その他の理由（主なもの）>

- 兄弟が通っているから。
- 久世地区の中で一番新しかったから。
- 園庭が広がったから。

（問3） その幼児教育施設に満足していますか。



（問4） その理由は何ですか。【自由回答】

<満足の理由（主なもの）>

- 安心して預けられるから。
- 園の雰囲気がとても良いから。
- 子どもたちが楽しく過ごさせているから。
- 自然体験ができるから。
- 認可施設なので安心だから。
- 家ではできないことを学ばせてくれるから。（私立）
- 子どもの発達に合わせた保育をしてくれるから。（私立）
- 親の都合に柔軟に対応してくれるから。（私立）

<おおむね満足の理由（主なもの）>

- 周囲の環境が良いから。
- 施設が古いから。

- ◎ 子どもたちが楽しく安全に過ごせているから。
- ◎ 自宅に近いから。

<どちらとも言えないの理由（主なもの）>

- ◎ 施設が古いから。
- ◎ 施設が狭いから。

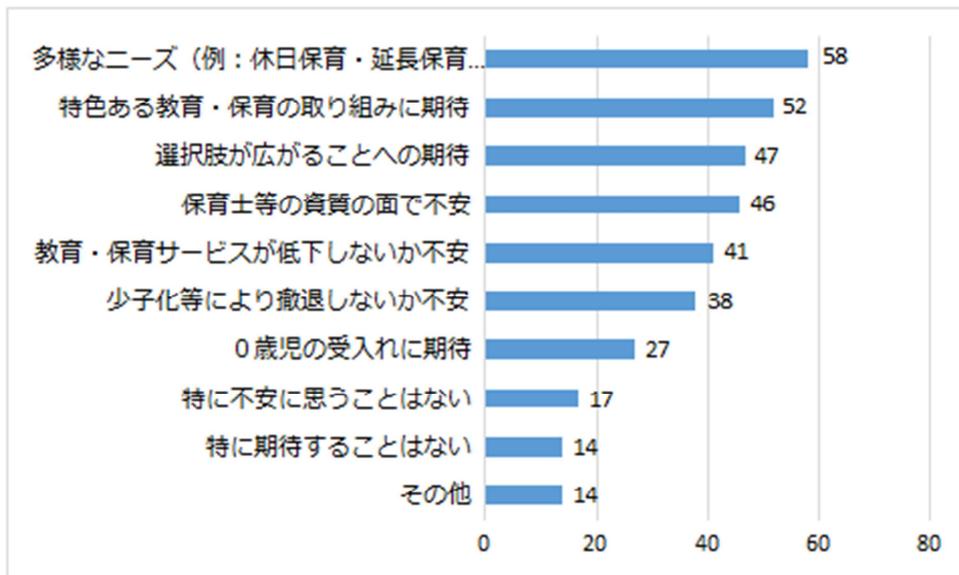
<やや不満の理由（主なもの）>

- ◎ 施設が古いから。
- ◎ 駐車場が狭いから。

<不満の理由（主なもの）>

- ◎ 施設が古いから。
- 駐車場が無いから。

（問5） 民間に期待することや不安に思うことは何ですか。【複数回答可】



<その他（主なもの）>

- ◎ 保育料が上がらないか不安。
- ◎ もっと多様な教育があれば良い。
- 保育料や時間が他と変わると困る。
- 民間は途中でやめてしまうという不安。

- 一時保育（料金設定）の充実に期待。
- 土曜保育の時間設定（例：朝7時～夜8時まで開設など）の充実に期待。
- 認可外になると安全面が保てるのか不安。

（問6） その他にご意見がありましたらお聞かせください。【自由回答】

- ◎ 園が充実していくのは良いこと。
- ◎ 兄弟が別々の園になるのは不便。
- ◎ 0～5歳対象の施設を作ってもらいたい。
- 久世こども園が3歳児以下も入れるようにしてほしい。
- 久世地区には0歳から受入れのある園がない。
- 新しい園に通えるのはうらやましく思う。
- 施設が古い。（特にトイレ）
- 駐車場が狭い。
- 園が民間運営になるのは不安。
- 保育園部と幼稚園部の選択の幅が広がってほしい。
- 老朽化している施設に定員以上の子どもたちが通うのは危険。
- 園庭が増築により狭くなるのは困る。
- 公立、民間どちらもあれば、選択肢が増えるので良い。
- 様々なニーズに対応してほしい。
- 新設の園ができることはありがたい。
- 待機児童が減ることに期待する。
- 子どもたちの安全面が大切。
- 市で独自の安全基準（保育士の配置基準）を定めて、民間にもその安全なレベルを求めてほしい。
- 祝日に預けられる園ができると良い。
- 色々な年齢の子どもが一緒に過ごす機会を多く設けてほしい。
- 閉園せずに工夫して継続してもらいたい。
- 民営化した場合、トラブルや苦情はどこまで市が責任を持つのか。
- 民間の場合、園長の独りよがりの教育にならないか不安。
- 民間の場合、行政に縛られ過ぎない経営やフットワークの軽い保育ができそう。
- 3歳未満の受入れ枠を増やしてほしい。
- 落合のような大きな施設が久世地域にもあれば良い。